

Uganda便り ～ウガンダから～

2017. 2. 5
青年海外協力隊 田中美千恵

こんにちは。今回はウガンダの動物写真特集～国鳥と身近な動物編～をお送りしたいと思います。

(ウガンダの国鳥：カンムリヅル 動物園にて撮影)

頭の王冠のようなフサフサした毛のおかげか高貴に感じました。さすが国鳥だなと思いました。野生のカンムリヅルもいますがまだ2度程しかみれていません。



(ヤギの行進と遊びに来る動物たち 自宅前にて撮影)

自宅前の庭にはヤギ、ニワトリ、ブタが餌を求め毎日行ったり来たりしています。時々ウシも近くまでやってきます。



(ヤギのテヘペロ 自宅横にて撮影)



(ヤギの雨宿り 自宅内から撮影)

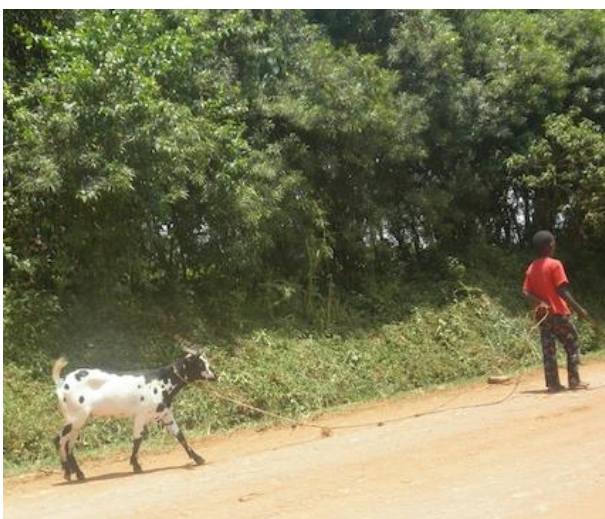


(妊娠中のヤギとその数日後うまれた赤ちゃん 自宅前にて撮影)

左端のお母さんヤギの写真。出産前のためお腹が横に大きくなっています。



(エサを求め移動中のヤギと見事に白黒したヤギ 近所にて撮影)



(角と背中のコブ！ 配属先の学校内にて撮影)



(学校に訪れたフクロウ 配属先の学校内にて撮影)

学校の警備員が捕まえました！



(ブタの家族 自宅横にて撮影)

ウガンダでは一般家庭でブタを育てている人がいます。同僚の先生数名もブタを飼っています。ブタを大きく育てた後肉屋さん売り副業のようにしています。



(七面鳥 自宅前にて撮影)

クリスマス前は家の前をウロウロしていましたが今はパッタリと来なくなりました。。。



日本でも見かけるヤギの写真が多くなりましたが、ヤギも一般家庭で飼われていて大きくなったら売るそうです。ヤギは育てるのが簡単（草むらに紐でつないでそのへんの雑草を食べさせているので）のようで多く見かけます。ブタは餌を用意しないといけないので少し大変だと飼っている人が教えてくれました。

キツツキの木をつついて音も聞こえてくる事があります。にわとりを放し飼いにしている家庭も多く、家の前に座っているだけで色々な動物を見ることができます。ヒヨコや、ブタやヤギの赤ちゃんの成長をみるのも楽しみの一つになっています。

見て下さりありがとうございます。それではまた。。。